

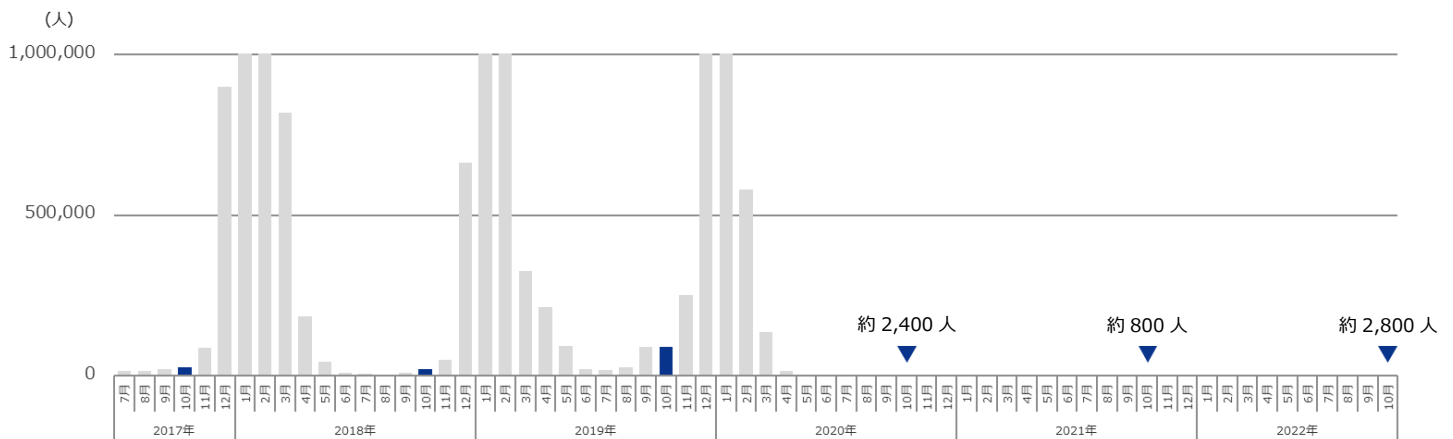
インフルエンザの流行開始は見られず 10月はコロナ前の16分の1の水準

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の 2022 年 10 月データを基に、新型コロナウイルスの感染拡大がレセプトデータに与えた影響を調査・分析しました。

2020 年初めの新型コロナウイルス感染拡大以降、3 回目の季節性インフルエンザ流行シーズンを迎えようとしています。昨年、一昨年は新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されていたものの、インフルエンザの流行は見られずシーズンの終わりを迎えました。2022 年はどのような動きになるのでしょうか。今年もインフルエンザの動向をインフルエンザ治療薬の処方状況を指標として追っていきます。

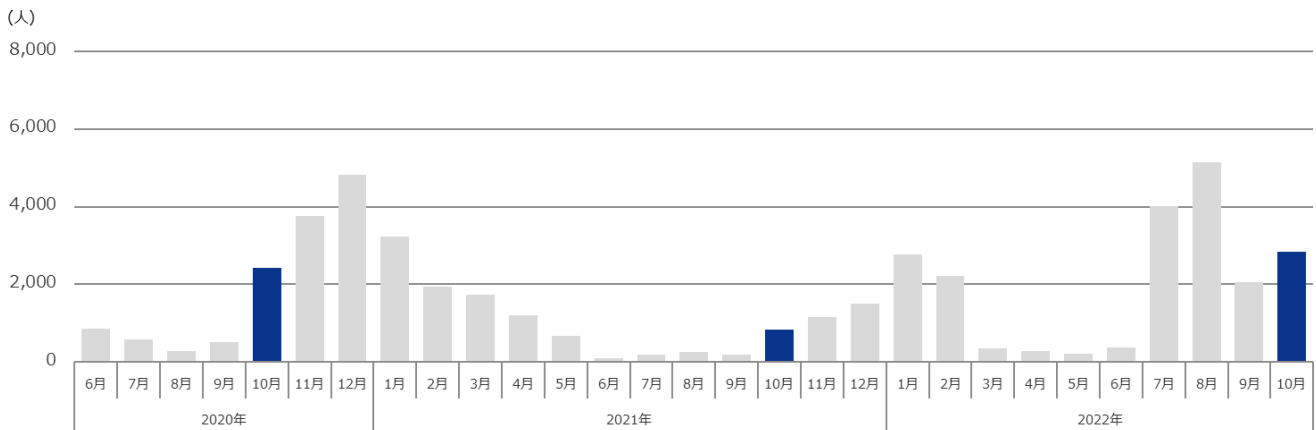
例年 9 月から 11 月にかけて患者が増えはじめ、12 月以降急増するインフルエンザですが、コロナ禍の 2020 年、2021 年は月間処方患者数のピークが数千人と極めて低い水準が続いていました。しかし、2022 年は少し違う動きがあったようです。春に流行シーズンを終え秋口まで動きのないのが例年ですが、2022 年は 7 月～8 月と真夏に患者数の増加がみられています。9 月には多少患者数が減少したものの 10 月には再度患者数が増え、2022 年 10 月の経口インフルエンザ治療薬推計処方患者数は約 2,800 人となりました。新型コロナウイルス感染拡大前の 2017 年～2019 年平均比で約 16 分の 1 と低い水準が続いていますが、学級閉鎖が行われた学校もあり、今後の動向について注視していく必要がありそうです。

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者数推移（2017 年 7 月以降）



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

■インフルエンザ治療薬 推計処方患者数推移（2020年6月以降）



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

8月から10月にかけて新型コロナウイルスの新規感染者数は減少を続けていましたが、11月に入り感染者の増加がみられています。先にインフルエンザシーズンを迎えた南半球の国々では3年ぶりにインフルエンザの流行が見られており、これから本格的な流行期を迎える日本において、コロナ禍初の新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が起こるのか気になるところです。

インテージリアルワールドでは今後も様々な感染症の動きを医療用医薬品の「処方」で捉え、発信して参ります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド 企画開発部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円（株式会社インテージヘルスケア 100%出資）

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>